

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎364-8442

敬老の日を迎えて

明治から平成の四代にわたり、それぞれの時代を生き抜いてきた先輩の皆様。特に、昭和初期の戦時下における生死を越える苦難と戦後の食糧難等を乗り切って、現在の世界一長寿国日本を築きあげられました。本当にご苦労さまでした。

大代五区連合会では、皆様のご慰労と長寿をお祝いして、九月十五日（日）午前十一時から大代地区公民館において、恒例の敬老会を地域の各種団体のご協力を得ながら開催いたします。皆様のおいでをお待ちしております。



本年度のご招待対象者は、七十七歳以上の方（大正十四年十二月三十一日までの出生者）百九十八名です。

なお、当日会場を盛り上げていただくために、皆様から趣味の歌や踊りなどのご披露を願えれば幸いです。ご協力をお待ちしております。

参加ご希望の方は左記までお知らせ下さい。

- ・大代地区公民館（三六四一八四四二）
- ・福田宅（三六二一八七四九）

大代五区連合会

会長 福田幸治

ご祝儀 お見舞いは 三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

あいさつは心のふれあい あいさつしましょう出会った人と あいさつしましょう

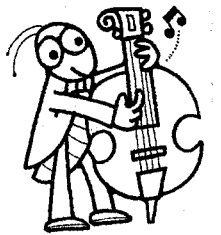
流燈花火大会盛會に終了

去る八月二十日、大代橋阿元において大代地区の伝統行事である先祖ならびに水難者の供養流燈花火大会が盛大に開催されました。

六時三十分からの供養祭に引き続き、満潮の川面には子供育成会の皆さんが丹精込めて作成した燈籠が浮かび、又、澄み切った夜空にはさまざま模様を描いた花火が見物人約五百名の目を魅了して無事終了することができました。これも偏に、地元皆さんのご支援と行事に協力下さいました諸団体、さらに当番区（大代西）の皆さんのおかげであると厚くお礼申し上げます。

大代五区連合会

会長 福田幸治



シベリア慰霊訪問に想う

八月十五日、今年も又終戦記念日

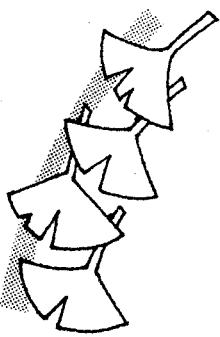
やってきました。昭和二十年八月十五日から歳月は矢のように流れて五十六年、その間自分は一体何をしていたのか、もう一度ゆっくり考えてみたい。そんな想いかられた七月初め、シベリア抑留者の慰霊訪問の募集があり夢中で応募、幾つかの曲折があったもののどうにか参加できました。

振り返って見ますと戦後もすでに五十数年、喜びも悲しみも総てが遙か忘却の彼方に過ぎ去りましたが、あのいまわしいシベリア抑留だけはどうしても忘れることはできません。飢えと寒さと重労働、故郷に帰ることだけを夢見ながら凍てつくシベリアの大地でまるで奴隷のような毎日でした。そうした苦しみの中でシベリアの土となられた同胞の無念を思う時、正に断腸の想いです。今年も八月五日より墓参に各地を訪れました。

人としての喜びも知らず、若い命をシベリアで落とした友のことを思うと悔し涙がでてなりません。そんな多くの尊い犠牲によって私たちは平和で豊かな国になったのです。だが私は不満です。どこがどう間違っているのかよく解りませんが、豊かさの中に安住して一番大切なものを失ってしまったような気がしてならないのです。せめて彼らの尊い犠牲が決して無駄ではなかったと、胸を張って生きる世の中にしたいと、今は只それだけを祈るのみです。

祖国の安泰を願い、黙して散って行かれた多くの霊の無念を想い、声なき声に答えていくのが政治であり、残された私達の義務であり、責任であると思えてなりません。

大代南区 後藤清一



参議院議員選挙結果から

去る七月二十九日行われた参議院議員通常選挙に際しましては、皆様のご協力により、前回（平成十年）投票率以上の成果を収めることができました。ありがとうございます。

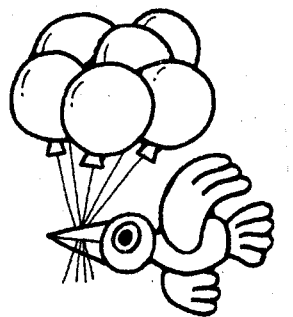
しかし投票率の低下傾向は今回も改善されませんでした。今回の投票率は県平均五五、五五％、多賀城市は平均五八、四七％、私達の大代公民館（第十四投票所）は五四、七六％（前回五一、六八％）と市内十九投票所中十五番目の低い残念な結果でした。

今年十一月に県知事選挙が行われますので投票率アップに一層のご協力をおねがいいたします。

また、今回行われた選挙の啓発活動としての投票率当てクイズで大代一丁目の伊藤治様が予想投票率が最も近く一位となりました。おめでとうございます。なお、応募者は四十一名でした。お陰様で投票率向上の成果を上げることができましたことに対し、ご協力を心から感謝申し上げます。

多賀城市明るい選挙推進員

渡辺正平



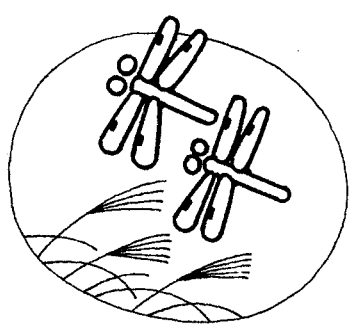
二兎も三兎も追う努力

「二兎を追うものは一兎も獲ず」ということわざがありますが、今日のように技術革新の激しい時代には「二兎を追うものは二兎を獲る」ということになければ、社会の急速な変化に対応するだけの知識が得られないのではないかと思います。

そして経営者と従業員が一体となり、新しい技術開発が行われるなかで、競争に打ち勝つていかねばならないのです。経営者は、ますます激しくなる企業競争に負けないために経営の勉強を。管理者は部下の教育、経営者と部下のパイプラインとしての役割をいかに生かすか。一般従業員は、自分与えられた仕事をいかに能率よく成し遂げていくか。それぞれ自己啓発しなければならぬことがたくさんあります。二兎どころか三兎を追わざるをえないのが現状です。これらの勉強や自己啓発は、いろいろな書物や講習会、研修会といった催しにできるだけ多く参加し、自己を磨くことが必要です。

昭和三十年ごろから技術革新が行われ、今日では、当時の一般従業員は監督者に、監督者は工場長といった昇進の過程を経てきました。これからはその期間は非常にせめめられてきます。一般従業員の方たちも、あすは監督者、課長なのです。このように考えますと、いま勉強するかしらないかは、競争に勝つか敗残者になるかの分かれ目となります。そういった意味でも、これからの産業人は、むしろ二兎を追うことがいかに大切であるかを認識し、前向きな姿勢で努力をしてもらいたいと思います。

大代東区 本郷新治



こんにちは、恵愛ホームです！

去る八月十八日、地域の皆さま方のご協力のもと、ホーム初めての夏祭りを開催いたしました。ボランテニアをはじめ多くの方々に参加していただき、おかげさまで大変楽しいお祭りになりました。唄や大道芸、ビンゴゲームなどで楽しんだ後は、地域の方々、ご家族や利用の皆さまとがいつしよになって盆踊りで一時を過ごしました。「ゲームが楽しかった」とか「出店の焼き鳥がおいしかった」「賑やかで楽しかった」など、利用者方にも喜んでいただけようでした。

八月二十二日で敬愛ホームはちょうど一周年を迎えました。夏祭りはもちろん、この一年間大過なく運営できましたのもひとえに地域の皆さま方のお力添えがあったからだに感謝しております。ホームでは、更に地域の皆さまのお役に立てるよう、気持ちを新たに頑張っていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願いたします。

講演のお知らせ

日時 九月一日(土)
午前十一時〜十二時
場所 大代保育園
題名 「脳」のしくみと働き
講師・国立療養所
西多賀病院長(神経内科)
齋藤 博氏

皆様のおいでをお待ちしております。
(問) 大代保育園
三六二一〇三五六

消防団からのお知らせ

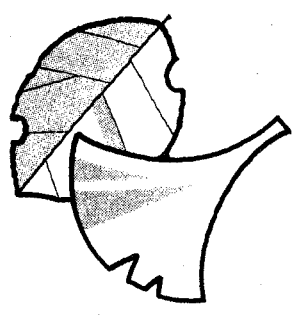
七月は猛暑が続く、八月に入ると益々明けてはしるのぎやすい日々が続いている今日この頃、大代地区の皆さまにはお元気で過ごしの事とご推察申し上げます。また、日頃消防団活動に色々ご指導ご協力を賜り深く感謝を申し上げます。

さて、当市での火災発生状況を見ますと、昨年より多くこれまで十四件が発生しております。その八割が放火の疑いがあるという状況であります。大代地区においては昨年無火災で経過しましたが、残念ながら今年も数件発生しております。五月十七日、ゴミ焼き場の残材に引火してのボヤ。また、七月二十一日には今野自動車空室からの出火。七月二十四日の生協前での走行中の車両火災。いずれも大きな被害がなかったのが幸いです。

一方、他の地区でのことですが、六月十八日にゴミ集積場で連続二件の放火事件がありました。それも通報が早く大事にはいたらなかった例があります。

皆さまにお願いいたします。①燃えやすい物を人目につきやすい所や道路沿いには絶対に置かない。②ゴミ集積場には定められた日以外には出さない。以上のことを守り、燃えやすい物は必ず朝出しするよう住民一人ひとりが心がけてくださるようお願いいたします。今後とも、火災のない住み良い街づくりのため、団員一丸となって火災予防に努めて参りたいと思っておりますので、皆さまの尚一層のご協力ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

消防団第六分団長 櫻田 栄松



俳句

☆ つぼの碑に
となめ飛交う
日和かな

☆ ひまわりに
手を触れて見ん
盲目われは

三本木ひまわりにて
「視力を失って」

大代西区 松浦 富男

★「月夜のメルヘン4」は紙面の都合により休載いたしました。(広報部)